

北海道立病院

看護職員

募集案内

看護職員募集に関するお問い合わせ

北海道道立病院局 病院経営課
人材確保対策室

TEL : 011-231-4111 (内線 25-858)

FAX : 011-231-4109

E-mail: hohuku.byokan1@pref.hokkaido.lg.jp

<http://hospital.pref.hokkaido.lg.jp>



◀道立病院局のホームページ





羽幌病院

〒078-4197 苫前郡羽幌町栄町110番地
TEL (0164) 62-6060 FAX (0164) 62-6050
E-mail hofuku.habyo1@pref.hokkaido.lg.jp
<https://haboro.hospital.pref.hokkaido.lg.jp/>



ホームページ

札幌駅



羽幌病院



旭川駅



向陽ヶ丘病院

〒093-0084
網走市向陽ヶ丘1丁目5番1号
TEL (0152) 43-4138 FAX (0152) 43-4365
E-mail hofuku.koyobyo1@pref.hokkaido.lg.jp
<https://kouyogaoka.hospital.pref.hokkaido.lg.jp/>



ホームページ

札幌駅



向陽ヶ丘病院

網走駅



江差病院

〒043-0022
桧山郡江差町字伏木戸町484番地
TEL (0139) 52-0036 FAX (0139) 52-0098
E-mail hofuku.esabyo1@pref.hokkaido.lg.jp
<https://esashi.hospital.pref.hokkaido.lg.jp/>



ホームページ

札幌駅



江差病院

函館駅



子ども総合医療・療育センター

〒006-0041
札幌市手稲区金山1条1丁目240番6
TEL (011) 691-5696 FAX (011) 691-1000
E-mail shonisogo.somu1@pref.hokkaido.lg.jp
<https://kodomo.hospital.pref.hokkaido.lg.jp/>



ホームページ

札幌駅



子ども総合医療・療育センター



緑ヶ丘病院

〒080-0334
河東郡音更町緑が丘1番地
TEL (0155) 42-3377 FAX (0155) 42-4233
E-mail hofuku.midobyo1@pref.hokkaido.lg.jp
<https://midorigaoka.hospital.pref.hokkaido.lg.jp/>



ホームページ

札幌駅

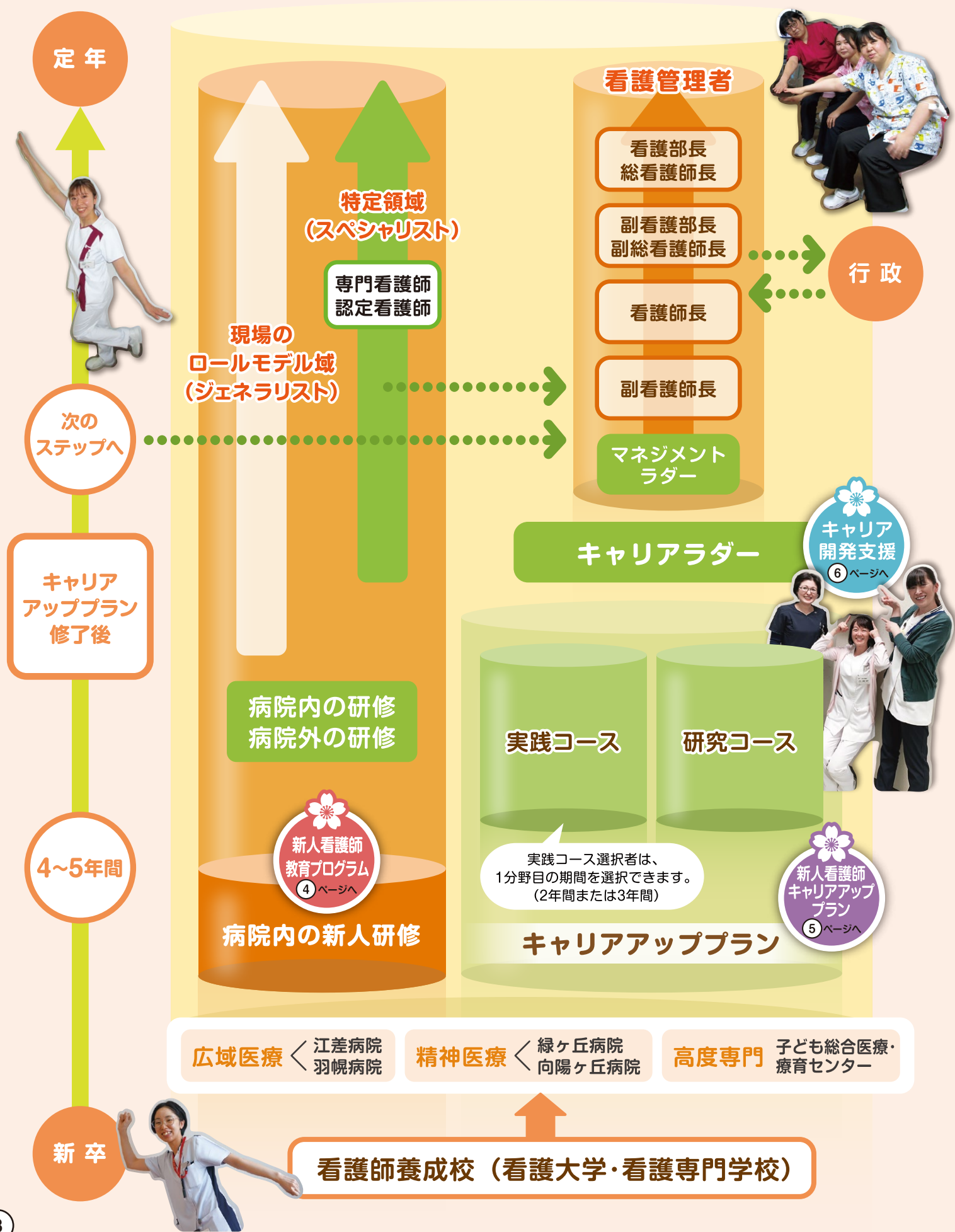


緑ヶ丘病院

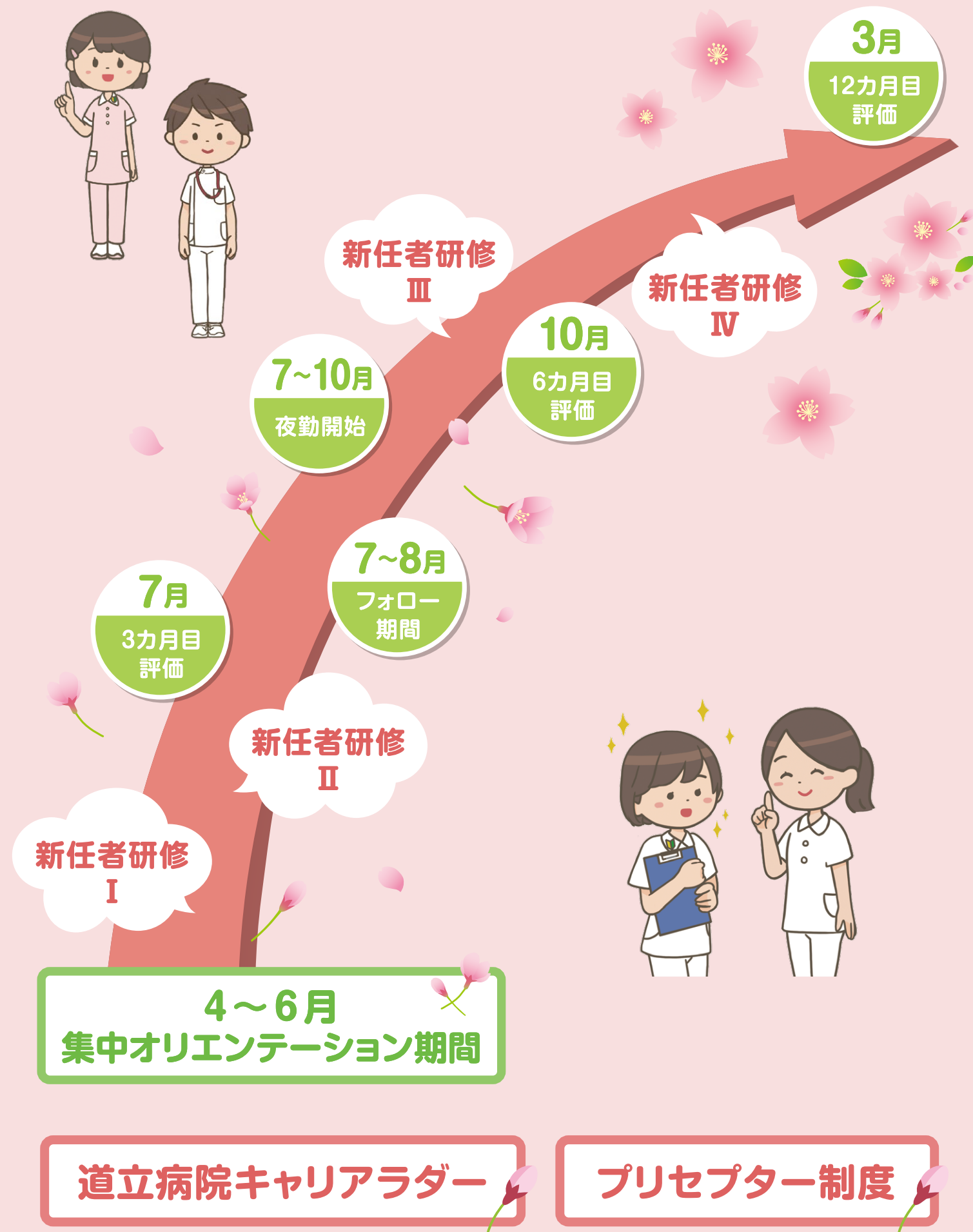
帯広駅



道立病院看護師教育プログラム



新人看護師教育プログラム



新人看護師キャリアアッププラン

道立病院新人看護師キャリアアッププランは、新人看護師が主体的にキャリア形成を進めていくプロセスをサポートし、看護の基本を学び、柔軟に幅広く看護を提供できる人材を育成するための教育や支援を行います。

新人看護師キャリアアッププランは「**実践コース**」と「**研究コース**」があり、どちらかを選択して、採用後4～5年間で看護の基本を身につけます。コースを実践していく過程の中で、看護の基本を学び、知識や技術を向上し、自律した看護師を目指します。

実践コース【例】

新卒から2年目
or 3年目



異動後2年間



実践コースを選択した方は、今まで習得してきた看護の基礎を活かして、2分野目の病院で勤務しましょう。
違う分野の看護を学ぶことは、新しい看護の視点を見つけることにつながります。

研究コース

看護師3年目～



5年目までに
研究発表

研究コースを選択した方は、今まで経験してきた看護場面を1つ1つ思い出してみましょう。
患者さんとの会話、患者さんと過ごしてきた日々、大変だったこと、うれしかったこと…そこに研究の種があります。

キャリア開発支援

道立病院では、「看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）」で示している看護実践能力に、その他の能力（組織的役割遂行能力、自己教育・研究能力）を併せ、道立病院におけるキャリアラダーを設定しています。
道立病院のキャリアラダーは、経験年数別ではとらず、個々の成長に合わせ段階的に活用できるツールです。
すべての道立病院で共通のキャリアラダーは、病院間を異動しても継続して使用し、キャリア形成を行うことができます。



*北海道看護職員養成特別修学資金及び地元自治体の修学資金を受けている方は、返還免除要件により、修了までの期間が異なる場合がありますので、道立病院局にお問い合わせください。

江差病院



江差病院の
ホームページ

地域住民のために、地域住民とともに
健康を守っていく病院をめざして

診療科

内科、循環器内科、腎臓内科、消化器内科、呼吸器内科、
外科、小児科、産婦人科、整形外科、精神科、耳鼻咽喉科、
眼科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、麻酔科、
放射線科

病床数

計198床（一般146床・精神48床・感染症4床・透析18台）



先輩看護師から一言

工藤あきほさん

私が勤務している江差病院は、南檜山保健医療福祉圏を守る地域センター病院です。地域の皆様が安心して生活できるよう、優しさと思いやりを大切にチーム全体で質の高い看護を提供できるよう努めています。私は、様々な研修や院内学習会が開催され、また周囲からのサポートのおかげで日々成長できています。お互いに協力し合いながら勤務することができ、良い環境だと思っています。是非、私たちと一緒に南檜山地域で働いてみませんか。



羽幌病院



羽幌病院の
ホームページ

地域センター病院としての医療機能の充実に努めます
患者さんのための医療サービスの向上に徹します
職員一同、道民皆様への奉仕の精神を忘れません

診療科

内科、外科、小児科、産婦人科、整形外科、精神科、
耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、泌尿器科、
リハビリテーション科

病床数

計120床（一般120床・透析13台）



先輩看護師から一言

フットケアチーム
橋本幸恵さん・野村友紀さん

羽幌町は、豊かな自然と美味しい海や山の幸に恵まれた町で、札幌や旭川へのアクセスも良好です。新人看護師への教育プログラムも構築されており、その人に合わせた支援を受け成長することができます。また、興味関心のある分野への研修参加のバックアップ体制も充実しています。私たちは、糖尿病合併症予防の研修に参加し、現在は、フットケアチームとして各部門と連携しながら、日々、糖尿病患者さんの下肢病変の予防と早期発見に努めています。全職員が協力し、患者さんに寄り添った医療、看護が提供されていると思います。また、ライフスタイルに合わせ、休暇の取得や所属部署の選択もでき、働きやすい職場だと実感しています。ぜひ、一緒に働いてみませんか。



緑ヶ丘病院



緑ヶ丘病院の
ホームページ

こころの支えとなる病院をめざして

診療科

精神科、
児童・思春期精神科

病床数

計168床(精神168床)



先輩看護師から一言

CVPPPインストラクター
安江きよみさん

CVPPP(包括的暴力防止プログラム)とは、精神科領域の暴力ケアにおいて、その行動の前にある不安や焦燥感、悲しみに寄り添い、患者様を助け、心地よいケアを届けるためのプログラムです。定期的に研修を行い、患者様が暴言を吐いたり、暴力を振るわなくてすむように関わるスキルや技術の向上に励んでいます。教える、教わるという研修スタイルの関係性だけでは学びとれない、考える研修会を目指して活動しています。皆さんもCVPPPが臨床で実践され、患者様に届くよう一緒に学んでいきましょう。



向陽ヶ丘病院



向陽ヶ丘病院の
ホームページ

「こころの和と輪」を大切に患者さま、ご家族、
地域のみなさまと手を携え、
信頼と満足の医療を目指します。

診療科

精神科、心療内科

病床数

計105床(精神105床)



先輩看護師から一言

本間 知奈美さん

向陽ヶ丘病院に入職して間もない頃は、精神科経験がなく、戸惑いや不安もありましたが、研修や学習会など教育体制が整っており、悩んだときや自分の未熟さに辛くなったときは優しくアドバイスしてくれるスタッフがいます。患者さまとその家族の思いや希望に寄り添うこと、信頼関係を築いていくことの難しさはありますが、やりがいを感じながら仕事をする事ができています。

子育て中のスタッフも多くおり、私自身も3人の子育てをしています、互いに協力し合い両立しやすい環境です。



子ども総合医療・療育センター



私たちは、医療・保健・福祉の有機的な連携のもとに
出生前から一貫した医療・療育を総合的に提供し
将来を担う子どもたちの生命をまもり、健やかな成長・発達を支援します

子ども総合医療・療育センターの
ホームページ

診療科

小児科、小児神経内科、新生児内科、小児内分泌内科、小児血液腫瘍内科、
小児循環器内科、小児外科、小児心臓血管外科、整形外科、小児脳神経外科、産科、
小児眼科、小児形成外科、小児歯科口腔外科、リハビリテーション科(小児)、
リハビリテーション科(整形)、病理診断科、遺伝診療科、小児腎臓内科、小児耳鼻咽喉科、
小児泌尿器科、小児精神科、麻酔科、放射線科、小児集中治療科

病床数

計215床(医療部門105床(PICU6床・NICU12床)・療育部門110床)



モックちゃん



先輩看護師から一言

NICUでは現在複数の看護師が、子育てと両立しながら仕事をしています。保育園児から小中学生までの子育て中ですが、夜勤・フルタイム・育児時間取得などから勤務時間を選択し、フレキシブルに働いています。急性期の病棟で慌ただしい場面もありますが、充実した日々を過ごしています。

藤岡 綾子さん

- コ メディカルと
- ド クターと
- モ ックちゃん
- ツ らいときは寄り添って
- ク るしいときはやわらげます!
- ル ンルン笑顔の子どものために!



道立病院で働く

諸手当
有ります



Point

ポイント



福利厚生

01 勤務体制

2交代
・
3交代

を選択できる!

一部の
病院・部署は
異なります



02 研修へ参加

公費で院外の看護研修に
参加できる!!



03 マイカー 通勤OK

無料駐車場を
完備



05 ユニフォーム

カラフルなユニフォームを着て
仕事ができる!!



04 休日・休暇

休日は **4** 週 **8** 日

他にも祝日・年末年始の休日

\ さらに... /

夏休み **3** 日・冬休み **2** 日

プライベートも充実!!

認知症看護

私は、思いを表現することが難しい認知症患者さんの言動の意味をチームで考えることを大切にしています。身体疾患の知識に基づく観察、認知症の病態、加齢変化、その人の生活の営みからアセスメントすることでケアできることが見え、その方の持てる力を発見できる喜びを感じています。平成28年に「認知症ケアチーム」を立ち上げ、毎年院内認知症看護認定看護師を育成しています。一緒に、認知症の方が精一杯表現しているメッセージからニーズを探り、その人に寄り添える看護を実践していきませんか？



【江差病院】
認知症看護認定看護師
薄田 珠緒

皮膚・排泄ケア

スキンケア、創傷ケア、ストマケア・失禁ケアなどの排泄障害をもつ患者さまのケアを中心に外来と病棟で活動しています。成長に伴い患者さま・家族の生活スタイルの変化に合わせたケアを提供することで患者さまと家族と一緒に笑顔で日常生活を送れることを目標にしています。



【子ども総合医療・療育センター】
皮膚・排泄ケア認定看護師
石川 靖子



【子ども総合医療・療育センター】
皮膚・排泄ケア認定看護師
岡本 拓真

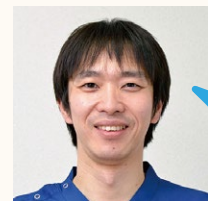
「苦痛となる皮膚トラブルをつくらない！できた皮膚トラブルは早期治癒を目指す！ストマ管理・自己導尿を抱えながらも患児とご家族がより良く生活できる！」ことを目標に多職種と連携してケアに取り組んでいます。ケアを通じて、患児とご家族が少しでも笑顔になれることを目指します。

感染管理

私が認定看護師を目指したきっかけは、新型コロナウイルス感染症が流行したことにより、地域や社会全体が混乱するなか患者さんはもちろん、病院で働くすべての職員を守る存在になりたいと考えたことでした。現在は、ICTの一員として発生した感染症への対応だけでなく、感染症の発生を未然に防ぐ活動を行っています。江差病院は南檜山地域センター病院と第二種感染症指定医療機関に指定されています。今後は院内だけでなく、地域全体を感染から守る活動を行いたいと考えています。ぜひみなさんも地域を守る看護師として働いてみませんか。



【江差病院】
感染管理認定看護師
森山 めぐみ



【子ども総合医療・療育センター】
感染管理認定看護師
徳安 浩司

新興感染症の流行や薬剤耐性菌対策など、感染防止対策の重要性はますます高まっています。私は、コドモックルの感染防止対策の実働部隊であるICTのメンバーの一人として、感染管理を実践しています。院内で感染症が発生すれば、現場スタッフと一緒に制御にあたり、抗菌薬適正使用支援として医師と協力して感染症治療のサポートを行います。また、子ども達やご家族への手洗い指導や、医療機関や福祉施設、学校等への指導や相談にも対応し、地域における感染対策にも力を入れています。

精神

病棟と認知症疾患医療センターを兼務しながら、看護スタッフを対象とした研修会や個別教育、外来・病棟・訪問看護部門の困難事例に対するアドバイスを行っています。また、地域の認知症ケアの質の向上を目的に、周辺4市町村の保健医療福祉分野の従事者を対象とした研修会、市民を対象とした認知症予防についての講演会や認知症相談なども行っています。今後も安心して長生きできる地域を目指して日々努力していきます。



【向陽ヶ丘病院】
老年期精神障害看護領域
精神科認定看護師
草野 章子

道立病院

スペシャリストの声を お届けします!!



新型コロナウイルス感染症の影響で感染対策の重要性が目立っており、感染管理認定看護師の役割は医療施設にとどまらず、地域的な活躍が期待されています。院内に感染症を持ち込ませず、拡大させないために、感染対策の知識や技術、意識の向上に向けたスタッフへの指導や教育の実施、相談の対応をしながら感染管理を実践しています。そのためには、自分のスキルアップのために学習を積み重ねていく必要があり、日々やりがいを感じています。



【緑ヶ丘病院】
感染管理認定看護師
菅野 年彦



【羽幌病院】
感染管理認定看護師
及川 明子

複数の道立病院を経て、現在は羽幌病院で活躍しています。院内感染対策のほかに、新型コロナウイルス感染症のクラスターが起きた施設へ赴き支援しています。院内のみならず、地域の感染対策が向上し、貢献できるよう努力してまいります。

新生児集中ケア



【子ども総合医療・療育センター】
新生児集中ケア認定看護師
阿部 昭子

コドモックルは小児専門病院で、病気を持って生まれた新生児の治療や看護を行うNICU・GCU病棟があります。赤ちゃんの生理的安定を保ち、成長・発達を促すケアをすること、家族の複雑な心境に寄り添いながら、赤ちゃんが自宅退院できるよう支援することは、難しい場面もありますがとてもやりがいのある仕事です。小児や新生児に興味のある方は、子どもの純粋な笑顔は癒やしにもなりますので是非、受験してくださいね。

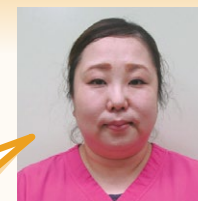
北海道唯一の子ども専門病院として重篤な疾患を抱えた患者さんが多く、一生懸命治療に向き合う赤ちゃんやご家族をサポートしています。治療とともに赤ちゃんが育つ環境が優しく温かいものとなるよう、ご家族とともに日々考えます。退院後の姿を想像し、成長発達をサポートできるよう、多職種と連携し、実践していきたいです。



【子ども総合医療・療育センター】
新生児集中ケア認定看護師
銚子 真奈美

手術看護

手術を受ける子どもの侵襲を最小限にすること、安全に手術を終え、家族の元へ戻ることを目標に日々取り組んでいます。手術看護は手術中だけではなく、手術が決まった時から退院するまで周術期にある子ども達・家族を対象にしています。病棟や外来と連携し、より良い看護ができるよう、これからも努力していきます。



【子ども総合医療・療育センター】
手術看護認定看護師
宮田 陽子

摂食・嚥下障害看護

私は、平成28年度に摂食嚥下障害看護認定看護師となりました。現在は病棟に所属しながら、入院患者様のQOL向上を目標に個別性・専門性の高い看護を提供できるよう活動しています。「食べる」ことは単に栄養補給することだけでなく、人にとって楽しみや生きがいでもあります。当センターには生後より口を使う経験が少ない方も多くいます。そのような場合でも食べる楽しみに繋げるには、摂食嚥下機能の「発達」を考慮した食べる「口」づくりが重要となります。私は今後子どもの可能性を信じ、もてる力を最大限に引き出せるように、患者様と相互に成長できるような環境作りに努めていきたいと思っています。



【子ども総合医療・療育センター】
摂食・嚥下障害看護認定看護師
玄野 絵理

小児看護



【子ども総合医療・療育センター】
小児看護専門看護師
佐川 雅世

平成28年より、主に手術や検査を予定されているお子様の心の準備（プレパレーション）の支援を医師や看護スタッフと協力して行っています。手術前に親子で小児集中治療室（PICU）を見学に行く取り組みや泌尿器科で尿道にカテーテルを入れて検査するお子様への説明などです。子どもはたとえ前回の検査が上手くできなくても発達段階に合わせてわかりやすく説明をすることで、その子なりに理解・納得して検査を受けることができます。検査を終え、自信満々の笑顔で帰宅される姿を見ると、「できた。」「頑張れた。」という気持ちは、次に繋がると感じています。今後もお子様・ご家族にとって何がより良いのかを考えながら、安心して通院・入院していただけるよう取り組んでいきたいと思っています。